



2026 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ リ フ ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 百 本 正 博
(コード番号:9244 東証グロース)
問 合 せ 先 上 級 執 行 役 員 C F O 久 保 聖
(TEL 03-6427-1866)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 11 月 14 日に公表した 2026 年 9 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年9月期通期業績予想数値の修正について(2025 年 10 月1日～2026 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A) (2025 年 11 月 14 日公表)	百万円 4,321	百万円 210	百万円 196	百万円 111	円 銭 77.86
今回修正予想(B)	3,191	121	112	55	38.90
増減額(B-A)	△1,129	△88	△84	△55	
増減率(%)	△26.2	△42.0	△42.7	△49.8	
(ご参考)前年同期実績 (2025 年9月期)	3,490	187	185	108	75.70

2. 修正理由(売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益)

(1) 売上高

2026 年9月期において、当社は、2025 年 12 月 10 日に公表した「事業計画及び成長可能性に関する事項」における中期経営計画「DL100-2030-」に基づき、持続的な成長及び企業価値の向上に向けた各種取組みを進めてまいりました。しかしながら、第4四半期会計期間において、当初見込んでいた季節性のある大口取引の受注が想定を下回ったことに加え、既存顧客における取引規模の縮小や追加受注の減少、新規案件の獲得未達等により、売上高が計画を下回りました。また、営業プロセスの再構築及び提案活動の高度化に当初の想定以上の時間を要しているほか、LIFT Engine の活用を含む営業活動の高度化及び業務効率化に向けた各種施策についても、効果の本格的な発現には一定の時間を要している状況です。これらの結果、売上高は前回発表予想を 1,129 百万円下回る 3,191 百万円(増減率△26.2%)となる見通しです。

(2) 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

売上高の減少に伴い売上総利益は減少したものの、AI の利活用を中心とした業務効率化による外部委託費等の費用削減を進めたことで、販売費及び一般管理費は前回発表予想を 217 百万円下回る 979 百万円(増減率△18.2%)となり、売上高減少による利益への影響を一定程度吸収いたしました。その結果、営業利益は前回発表予想を 88 百万円下回る 121 百万円(増減率△42.0%)、経常利益は同 84 百万円下回る 112 百万円(増減率△42.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益は同 55 百万円下回る 55 百万円(増減率△49.8%)となる見通しです。

3. 今後の見通し

今回の業績予想修正を踏まえ、新規案件獲得プロセスの再構築、既存顧客への提供価値向上、LIFT Engine を活用した営業・業務プロセスの高度化を引き続き進めるとともに、収益性を重視した事業運営を徹底してまいります。これらの取組みを通じて、次期以降の再成長及び収益基盤の強化を図ってまいります。

※本業績の修正につきまして、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以 上